

# ヒメサザンカ

がくめい  
学名 Camellia sasanqua

か めい  
科名 ツバキ

べつ めい  
別名 リュウキュウツバキ



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶ  
分 布 おきのえらぶしま おきなわほんとう く め じま いしがきしま  
沖永良部島、沖縄本島、久米島、石垣島、  
いりおもてしま  
西表島

は かたち  
葉 の 形 だえんけい ちょうだえんけい ちょうらんけい  
楕円形、長楕円形、長卵形

は ふち  
葉 の 縁 きよし  
鋸歯

は さき  
葉 の 先 えいけい  
鋭形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は き ぶ えんけい ぜんせんけい  
葉 の 基部 円形、漸尖形

み しゅるい さくか  
実 の 種類 蒴果

は な がくいろ しろいろ  
花 ・ 萼 色 白色

せつ 説  
めい 明  
谷間の溪流治いや、林内の半日陰に生育し、高さ10mに達する常緑の小高木です。  
樹皮は滑らかで灰白色、小枝は細く短くて柔らかい毛があります。葉は互生し、長さ1.5-4  
cmで、葉の縁に小さな鋸歯があり薄い革質をしており、葉柄には毛が生えています。花は葉  
腋から香りのする白色の花が咲き、大きさは径3-4 cmです。実は球形で無毛、径約1 cmです。